

GLORY

GLORY REPORT

グロリーレポート

トップメッセージ

P.1

社会インフラの一翼を担う企業として
その使命を果たすべく
企業価値の向上に取り組んでまいります

P.6

財務ハイライト

P.10

会社情報

P.7

特集

『2020中期経営計画』の達成に向けて

P.11

株主メモ

グロリー株式会社

第74期
報告書

2019年4月1日から
2020年3月31日まで

TOP MESSAGE

社会インフラの一翼を担う企業として
その使命を果たすべく
企業価値の向上に取り組んでまいります

代表取締役社長

三和 元純

Motozumi Miwa

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。はじめに、本年に入り感染が拡大している新型コロナウイルス感染症により影響を受けられた方々に謹んでお見舞い申し上げます。

当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、お客さま、お取引先さま、従業員とその家族の感染予防・感染拡大の防止を最優先としながら、事業活動の本格的な再開に向けた対応を進めてまいりました。今後とも安全に留意しつつ、社会の変化を注視して顧客ニーズを的確に捉え、事業拡大に鋭意取り組んでまいります。

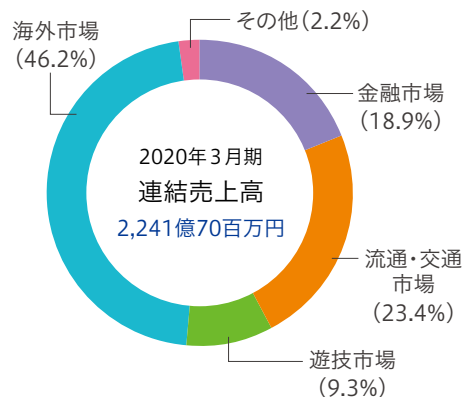
2020年3月期の事業概況について

金融市場における大口需要の反動により減収減益

当期の連結業績につきましては、金融市場を除くすべてのセグメントで増収となりましたが、金融市場における大口需要の反動により、前期に比べ減収減益となりました。国内においては、流通・交通市場で人手不足を背景に「券売機」や「売上金入金機」等の販売が増加し、海外においては、金融市場向けの販売は低調でしたが、現金管理の合理化・厳正化ニーズを受け、流通市場向けの販売が増加いたしました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響は軽微に留まりました。

セグメント別売上高

※ () 内数値は構成比



	2019年3月期(前期)	2020年3月期(当期)	前期比
金融市場	566億36百万円	422億62百万円	-25.4%
流通・交通市場	519億85百万円	524億87百万円	+1.0%
遊技市場	205億11百万円	207億53百万円	+1.2%
海外市場	1,032億87百万円	1,036億21百万円	+0.3%
その他	33億41百万円	50億45百万円	+51.0%
合計	2,357億62百万円	2,241億70百万円	-4.9%

2021年3月期の重点施策

持続可能な事業運営の基盤づくり(既存事業)

- 強固な顧客基盤の徹底的な深掘りによる成長の再加速

国内事業戦略



市場の変化に柔軟に対応したソリューション提案の推進
— 次世代店舗スタイルの実現、非現金事業分野の拡大 —

重点施策

金融

- ・次世代店舗スタイルを実現する製品の販売拡大
- ・主要商品の裾野拡大

流通・交通

- ・「レジつり銭機」や「券売機」等のセルフ型製品の販売強化
- ・非現金事業分野(電子決済、帳票処理、生体認証)の販売拡大

海外事業戦略



セルフオペレーション化による金融市場の再成長と
流通市場のさらなる加速

重点施策

欧米

- 金融**：「紙幣入出金機」の浸透率向上及びセルフ市場の開拓
- 流通**：バックオフィス市場の拡販強化とフロント市場への浸透
買収した企業とのシナジーの創出

アジア

- 金融**：主要国での「紙幣入出金機」の販売拡大
- 流通**：高度成長期待国への投資

社会課題解決に向けた協働の取組み強化(新事業)

- モノ(ハードウェア)からコト(ソリューション/サービス)へのビジネスモデルの変革
- 生体・画像認識事業、ロボットシステムインテグレーション事業のさらなる拡大

2021年3月期の重点施策及び見通しについて

環境変化に伴うニーズを捉える

次期につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により国内外の経済環境は厳しい状況が継続すると予想される一方、人々の価値観や産業構造が変化し、さらなる省力化・省人化の追求、非対面業務の増加などさまざまな社会変革が起こる可能性があります。

このような状況を踏まえ、国内では、金融市場において、次世代店舗スタイルを実現する製品やソリューションの販売拡大を図るとともに、流通・交通市場においては、「レジつり銭機」や「券売機」などセルフ型製品の販売拡大に注力してまいります。海外では、金融市場において「紙幣入出金機」の販売を推進し、流通市場においては、世界的な大手小売事業者を中心に「紙幣硬貨入出金機」の販売

を拡大してまいります。また、2020年4月に買収したフランス Acrelec Group S.A.S.との協働により、ファストフードチェーン店などの飲食店等に向けて「セルフサービスキオスク」や「紙幣硬貨入出金機」等の販売拡大を推進し、シナジーの早期創出を図ってまいります。新事業におきましては、医薬品、食品、化粧品などの生産現場において、新型コロナウイルス感染症拡大の防止を目的にロボットを使った省人化への取組みが加速すると予想しており、ロボットシステムインテグレーション事業におけるビジネスチャンスが広がると考えております。これらの環境変化に伴うニーズをしっかりと捉え、新事業のさらなる拡大に努めてまいります。

また、当社グループを取り巻く事業環境が急激に変化するなか、取締役会の監督機能の強化及び意思決定の迅速化・効率化を目的として、「監査役会設置会社」から「監



流通・交通市場向け
硬貨／紙幣レジつり銭機



流通・交通市場向け
タッチパネル式券売機



海外金融市場向け
紙幣入出金機



海外流通市場向け
紙幣硬貨入出金機

査等委員会設置会社」へ移行しました。持続的な企業価値の向上を目指し、引き続き、コーポレート・ガバナンスの強化をはじめとするESG経営の推進に取り組んでまいります。

次期の連結業績予想につきましては、現時点では事業活動の本格的な再開時期を見通すことができず、当社グループ業績の合理的な算定が困難でありますので、未定とさせていただきますが、今後、予想の算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。



配当について

当期の配当は、前期比2円増の 1株あたり66円

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要課題と位置づけ、将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続することを基本方針とし、連結配当性向30%以上を目標に配当を実施することとしております。

この方針に基づき、当期末の配当につきましては、1株あたり34円とさせていただき、中間配当金32円を加えた年間配当金は66円となりました。

次期の配当予想につきましては、連結業績予想と同じく現時点では未定とさせていただきますが、公表が可能となった段階で、速やかにお知らせいたします。

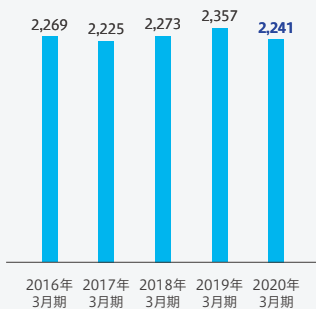
当社グループはこれからも、通貨処理機及びサービスの提供という社会インフラの一翼を担う企業として、その使命を果たすべく、企業価値の向上に取り組んでまいります。今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト

売上高

前期比
4.9%減

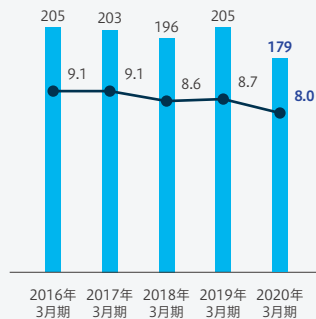
(億円)



営業利益

前期比
12.9%減

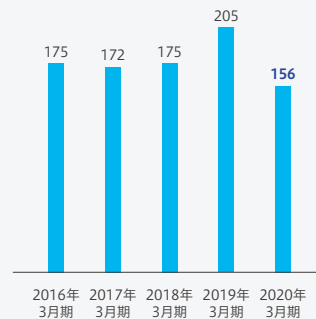
■ 営業利益(億円) ● 売上高営業利益率(%)



経常利益

前期比
23.9%減

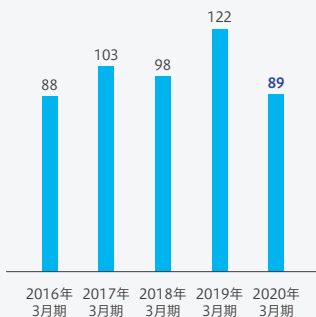
(億円)



親会社株主に
帰属する
当期純利益

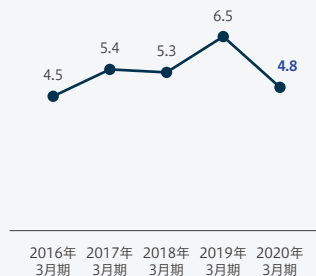
前期比
26.9%減

(億円)



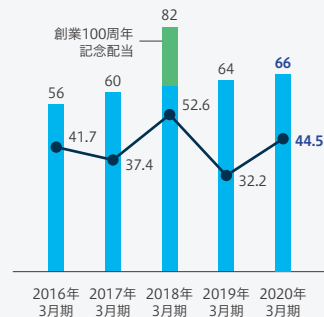
ROE

(%)



1株あたり配当金

■ 配当金(円) ● 配当性向(%)





海外事業ハイライト

フランスAcrelec Group S.A.S.を グローリーグループに加え セルフ決済関連分野を強化

当社グループは、2020年4月、セルフサービスキオスクを製造・販売するAcrelec Group S.A.S.（以下、アクレレック社）を買収いたしました。アクレレック社は、ヨーロッパを中心とする19ヶ国に拠点を有し、セルフサービスキオスクを世界80ヶ国の大手ファストフードチェーン店や小売事業者へ向け販売しています。

同社のセルフサービスキオスクに当社製品である「紙幣硬貨入出金機」を組み合わせたセルフオーダーシステムを提供することで、店舗の精算業務の効率化に貢献します。今後、当社グループ及びアクレレック社の保有する販売網を活用し、両社製品を世界各国の飲食チェーンや小売事業者へ販売してまいります。



期待できるシナジー

- 1 両社の販路を活用した、セルフサービスキオスク及び通貨処理機の販売拡大
- 2 両社の技術の融合による新たな顧客価値の創造
- 3 店舗管理プラットフォームの活用による新たなサービスの実現

※ 注文や代金精算等を利用者自身で行う情報端末。業務省力化へ貢献するとともに、販売データを活用する新たなビジネスをサポートする機器として注目されています。

企業名	Acrelec Group S.A.S.
本社所在地	フランス
代表者・役職	CEO Jacques Mangeot, CEO Jalel Souissi
事業内容	セルフサービスキオスク機器の開発・製造・販売・保守
資本金	84,938千ユーロ
設立年月日	2016年6月
従業員	約900名



詳細はウェブサイトをご覧ください

<https://pdf.irpocket.com/C6457/xFFN/WmcG/CPB5.pdf>

国内事業ハイライト

スタッフと来店客の“笑顔”が増える コミュニケーションレジへ

～紙幣硬貨入出金機〈RCM-500P〉の販売をスタート～

当社は、2020年1月、来店客自身が代金を精算するセルフスタイルに対応した紙幣硬貨入出金機〈RCM-500P〉の販売を開始しました。レジつり銭機と売上入金機を一体化した本製品は、閉店後にボタンを押すだけで売上を集計すると同時に、翌日のつり銭を残し、レジ内の現金をカセットに移動。翌日は電源を入れるだけで準備が完了し、煩雑な現金業務を自動化します。



ウェブサイトで動画をご覧ください。

https://www.glory.co.jp/company/movie_library/



紙幣硬貨入出金機
〈RCM-500P〉

Point 1 お客さま満足度アップ

レジ業務がなくなることでスタッフの気持ちにゆとりが生まれ、コミュニケーションをとったり丁寧に包装するなど余裕を持った接客が可能に。“笑顔”のある質の高いサービスが来店客の満足度向上に繋がります。

Point 2 働きやすい店舗に

スタッフの業務負担を軽減することで、人材採用率や定着率のアップに貢献。また、外国人スタッフや未経験者にとっても働きやすい職場づくりが可能です。



新事業ハイライト

エコナビスタと介護・福祉 施設向けソリューション 分野で業務提携

当社は、2019年11月、介護・福祉施設向けに健康見守りサービスを提供するエコナビスタ株式会社との業務提供を開始しました。同社が提供する健康見守りサービス「ライフリズムナビ+Dr.」に、当社の顔認証システムや骨格認識技術※を組み合わせ、入居者の無断離設を防いだり、ベッドや車椅子から転落したらスタッフに知らせるソリューションを開発します。本ソリューションの提供により、入居者の安全な環境づくりとスタッフの負担軽減に貢献してまいります。 ※カメラ映像から人の骨格を認識し、姿勢や位置を検知する技術

専門医と連携した健康見守りサービス
ライフリズムナビ+Dr.
Life Rhythm Navi Plus Doctor



ベッドセンサーや温湿度センサー等の非接触センサーからの情報をリアルタイムに専門医療機関が解析し、事故や疾患に関する予兆を本人や家族、指定の警備会社へお知らせするクラウドサービス。



詳細はウェブサイトをご覧ください

<https://www.glory.co.jp/company/news/detail/id=1256>

グローリーIRメール配信のご案内

当社は、ニュースリリースやウェブサイト更新のお知らせなど、株主のみなさまに役立つ情報をEメールでタイムリーに配信しております。当社ウェブサイトの「株主・投資家の皆さまへ」ページより、ぜひご登録ください。

 <https://www.glory.co.jp/ir/>

グローリー IR

検索

ウェブサイト「株主・投資家の皆さまへ」ページ

株主・投資家の皆さまへ

最新のIR資料

お知らせ

会社情報 (2020年3月31日現在)

会社概要

商号	グローリー株式会社 GLORY LTD.
設立	昭和19年(1944年)11月27日
資本金	12,892,947,600円
ウェブサイト	https://www.glory.co.jp
従業員数	3,473名(連結 9,696名)
本社	〒670-8567 兵庫県姫路市下手野一丁目3番1号 TEL:079-297-3131(代表)
事業所	本社・本社工場 (兵庫県姫路市) 東京本部 (東京都千代田区) 品川事業所 (東京都品川区) 埼玉工場 (埼玉県加須市) 姫路物流センター (兵庫県姫路市) 支店等 9支店、39営業所、30出張所、 3サービスセンター
グループ会社	57社(うち海外43社)

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本生命保険相互会社	3,427	5.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,271	5.1
グローリーグループ社員持株会	2,300	3.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,296	3.6
株式会社三井住友銀行	2,100	3.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,004	3.2
タツボーファッション株式会社	1,500	2.4
STATE STREET CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM44	1,346	2.1
グローリー取引先持株会	1,073	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,046	1.6

(注)上記のほか、当社が所有している自己株式2,866,029株があります。

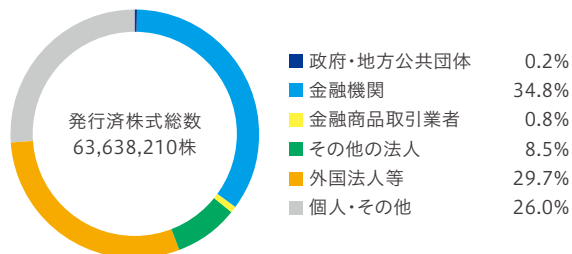
役員一覧 (2020年6月26日現在)

代表取締役会長	尾上 広和
代表取締役社長	三和 元純
取締役	尾上 英雄
	馬淵 成俊
	小谷 要
	原田 明浩
社外取締役	井城 讓治
	内田 純司
取締役(監査等委員)	藤田 亨
社外取締役(監査等委員)	濱田 聡
	加藤 恵一

株式の状況

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	63,638,210株 (自己株式 2,866,029株を含む)
株主数	9,064名(前期比 147名減)

所有者別株式分布状況





キッズニア甲子園に 「警察署」パビリオンを出展

当社は、2019年11月、子ども達が憧れの仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学ぶ「キッズニア甲子園」のオフィシャルスポンサーとして、「警察署」パビリオンをオープンしました。本施設では、子ども達が警察官となってキッズニアの街に繰り出し、顔認証や画像解析など科学技術を活用して事件を解決します。この体験を通じ、子ども達の安心・安全な社会に対する意識が醸成されることを期待しています。



警察署内の「解析エリア」で画像の解析を体験をする子ども達

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
基準日	定時株主総会 3月31日
	期末配当 3月31日
	中間配当 9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	6457
公告方法	電子公告によります。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 [公告掲載URL] https://www.glory.co.jp
株主名簿管理人/ 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
(各種お問合せ先/ 郵便物送付先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL:0120-094-777(通話料無料) 受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)
(ウェブサイトアドレス)	https://www.tr.mufj.jp/daikou/

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

